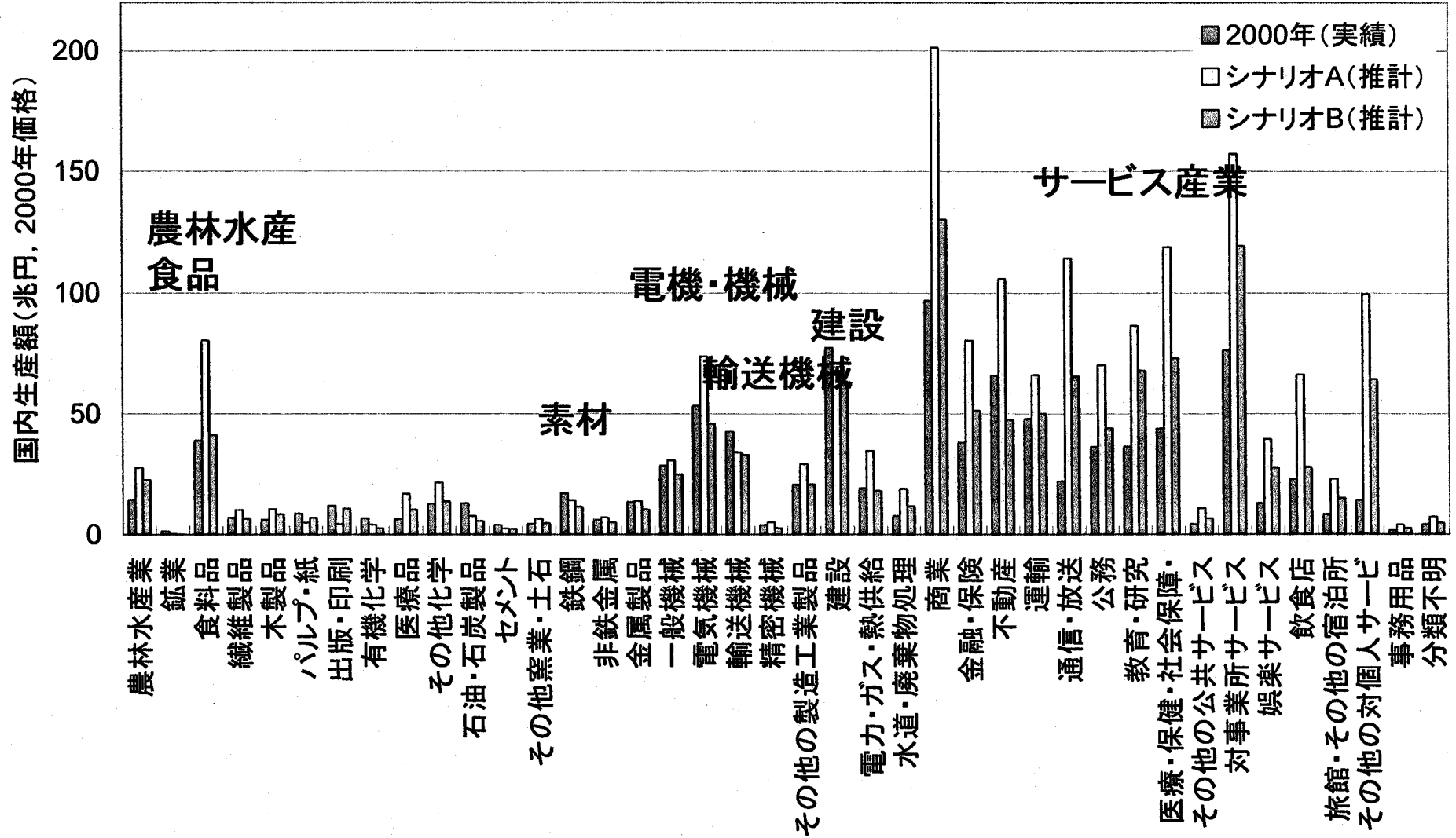


## 表2 経済・産業に関する叙述シナリオ

キーワード	シナリオA	シナリオB
<b>経済</b>		
成長率	・一人あたりGDP成長率2%	・一人あたりGDP成長率1%
技術進歩	・高い	・シナリオAほど高くない
<b>産業</b>		
市場	・規制緩和進展	・適度の規制された市場ルール浸透
第一次産業	・シェア低減 ・輸入依存率の増加	・シェア回復 ・農林水産業復権
第二次産業	・高付加価値化進展 ・生産拠点の海外移転	・シェア低減 ・地域ブランドによる多品種少量生産
第三次産業	・シェア増加 ・生産性向上	・シェアやや増加 ・ボランティアなどが普及

### 図3 2050低炭素社会の産業構造推定

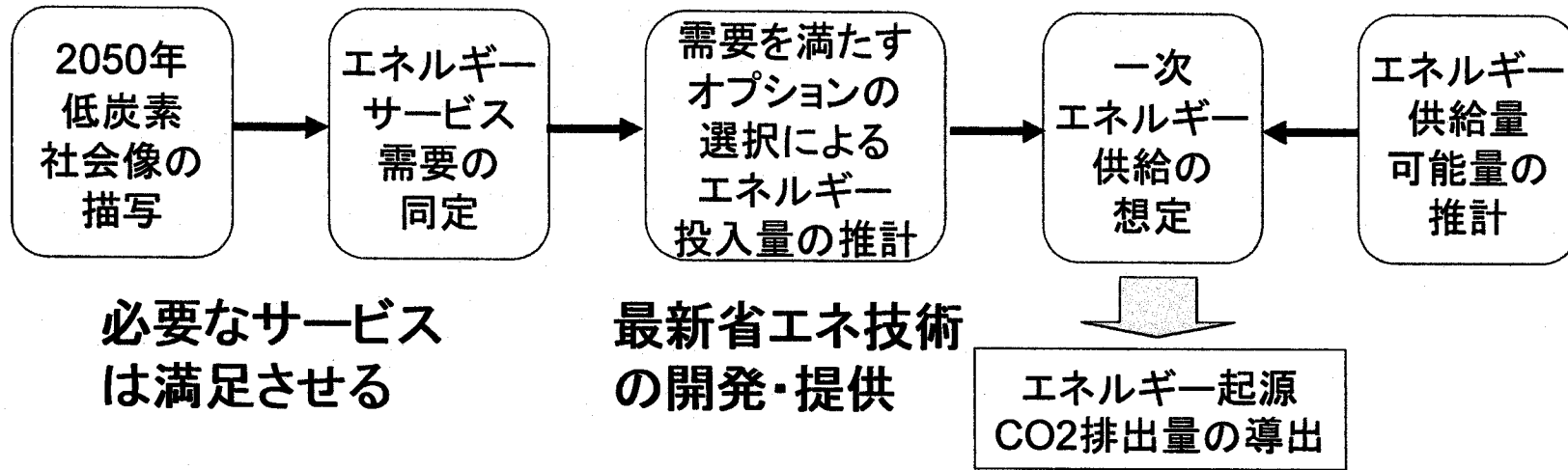


# 削減可能性検討の手順

2050年には  
どんな社会になっ  
て  
るか？

合理的な技術選  
択をし  
たとき  
に必要なエ  
ネル  
ギー量  
は？

GHG排出の少  
ない  
エ  
ネル  
ギー  
は？



必要なサービス  
は満足させる

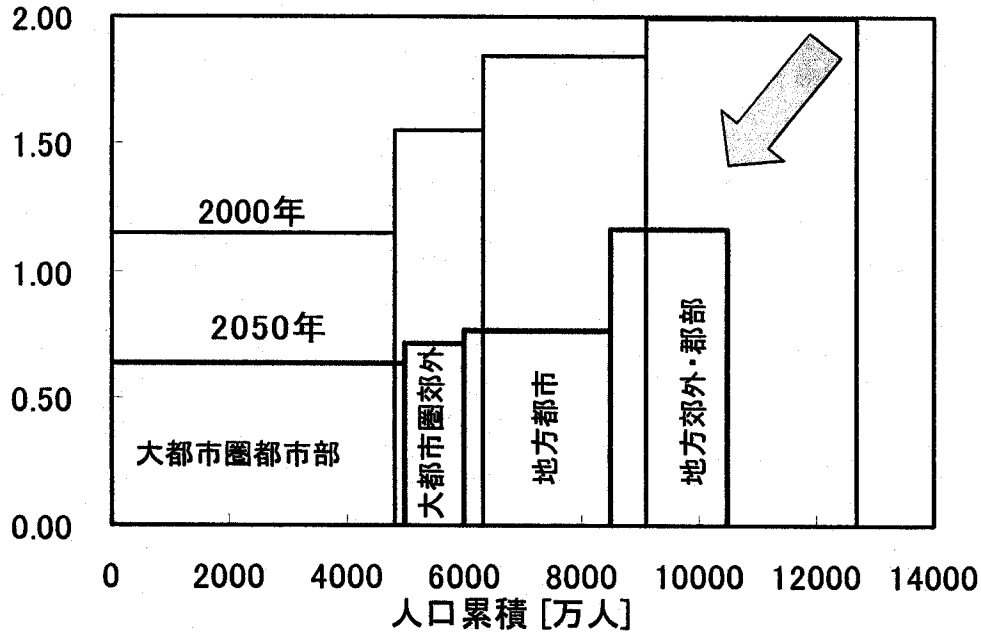
最新省エネ技術  
の開発・提供

需要側での賢い  
技術選択

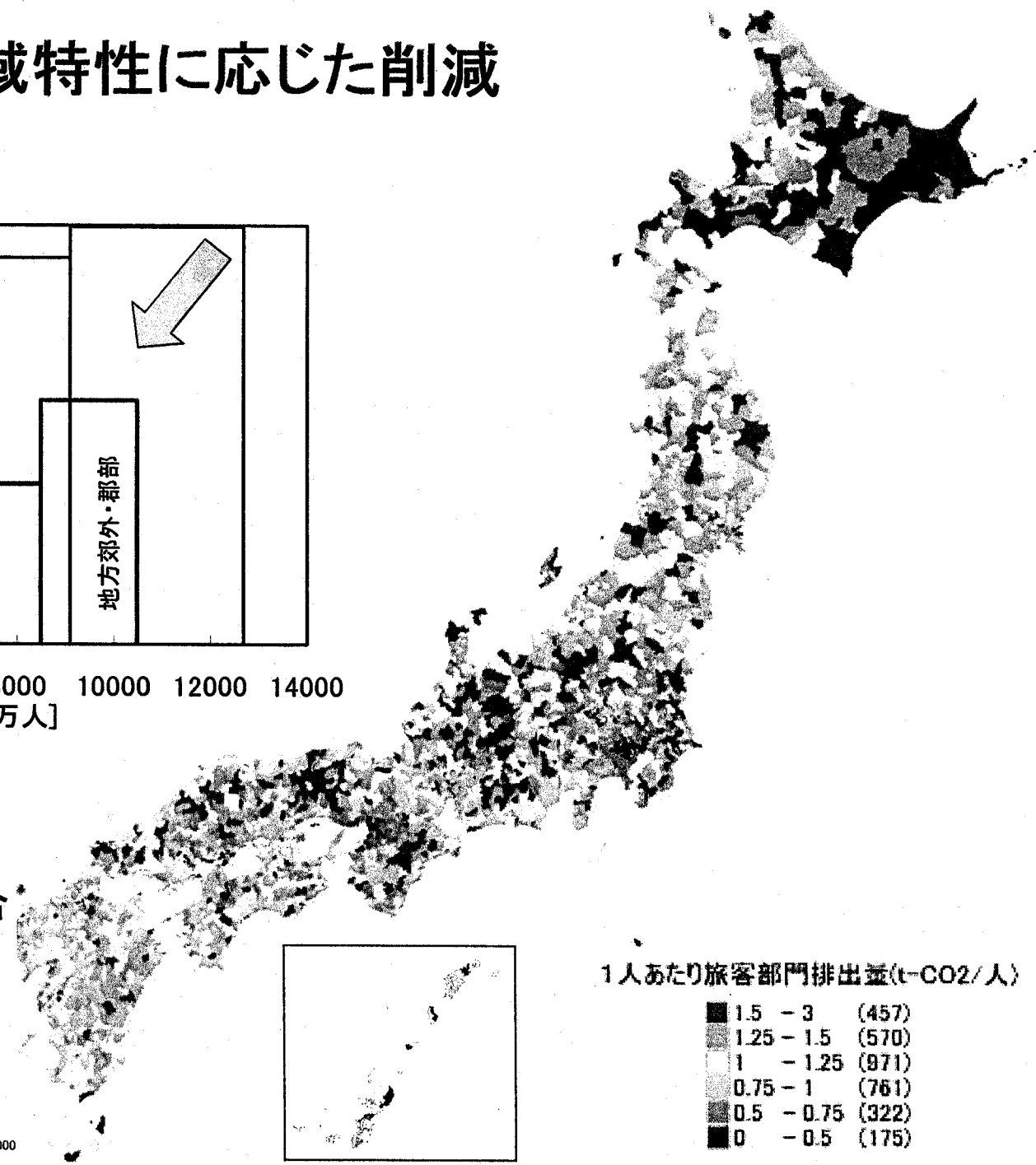
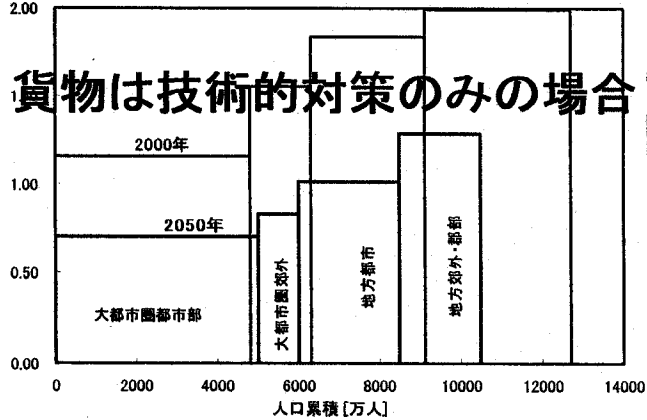
GHG排出の少  
ない  
エ  
ネル  
ギー  
の選  
択・  
開  
発

# 地域特性に応じた削減

1人あたりCO2 [t/年]



1人あたりCO2 [t/年]

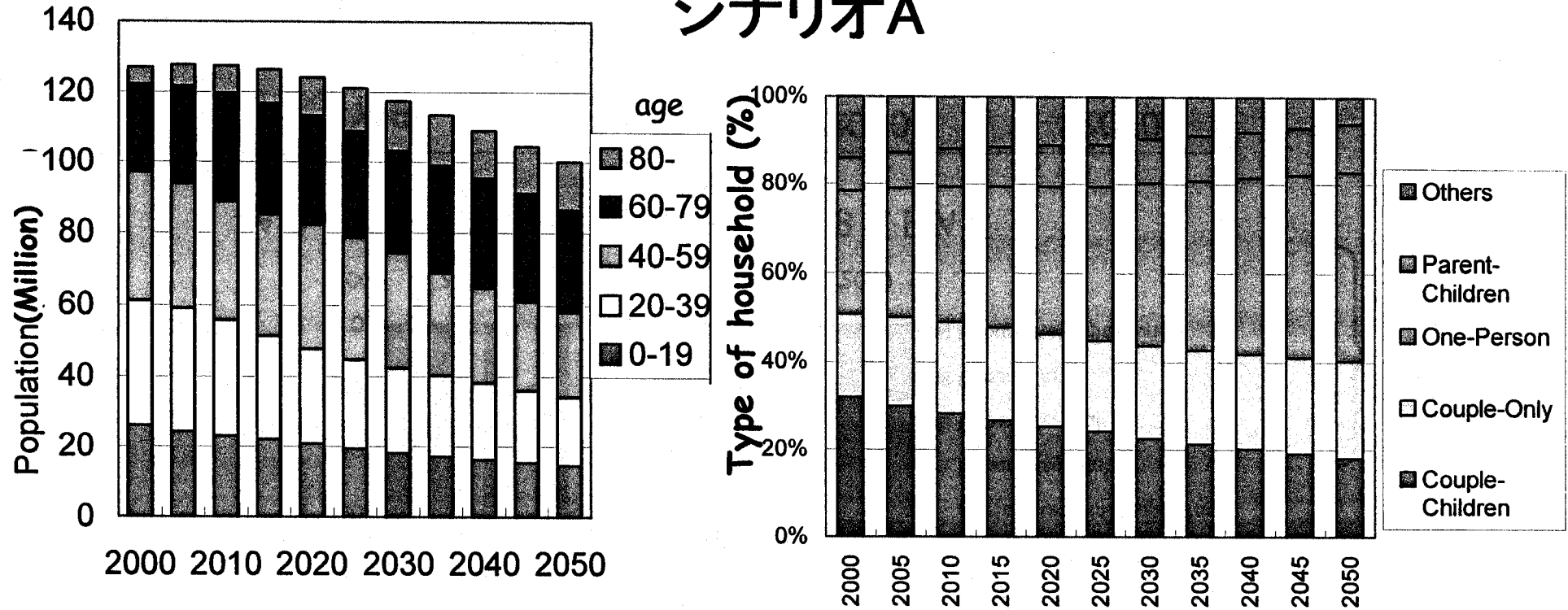


1人あたり旅客部門排出量(t-CO2/人)

1.5 - 3	(457)
1.25 - 1.5	(570)
1 - 1.25	(971)
0.75 - 1	(761)
0.5 - 0.75	(322)
0 - 0.5	(175)

# 人口・世帯構成変化予測

## シナリオA



year	2000	2050	
		A	B
Population (million)	126.9	94.5	100.3
Aged population ratio (%)	17.4	38	35.8
Average number of household	2.71	2.19	2.38
Single-person households (%)	27.6	42.6	35.1